

特別展 春日若宮式年造替奉祝 杉本博司ー春日神霊の御生 御蓋山そして江之浦

○会期: 令和4年12月23日(金)～令和5年3月13日(月) ※令和5年1月30日(月)前後期展示替のため休館

前期: 12月23日(金)～1月29日(日)、後期: 1月31日(火)～3月13日(月)

※都合により展示期間が変更になる場合がございます。

No.	指定	名称	時代	所有者	期間
第一章 杉本博司 神々の風景					
1		杉本博司『華厳滝図』1977	現代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	前期
2		杉本博司『那智滝図』2012	現代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	後期
3		杉本博司『春日大社藤棚図屏風』2022	現代	個人蔵	通期
4		杉本博司『春日大宮暁図屏風』2022	現代	個人蔵	通期
5		杉本博司『甘橘山春日社遠望図屏風』2022	現代	個人蔵	通期 (展示場所: 若宮神楽殿)
6		杉本博司『日本海、隠岐』1987	現代	個人蔵(姫路市立美術館寄託)	通期 (展示場所: 若宮御廊)
7		鳴雷神社石塔	平安3年 (1301)	春日大社	通期
8		『光学硝子五輪塔 日本海、礼文島』2012/1996 他12基	現代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
	映像作品	森山雅智『春日山原始林』2022	現代	個人蔵	通期
※NO.5及びNO.6の作品は若宮神楽殿及び御廊に展示します。神事都合により展示公開できない場合があります。					
第二章 春日神霊の御生					
9		十一面観音立像	平安時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
10		十一面観音立像	鎌倉時代	個人蔵	前期
11		十一面観音坐像	鎌倉時代	個人蔵	後期
12		弥勒菩薩立像	鎌倉時代	個人蔵	前期
13		地藏菩薩立像・神鹿像	鎌倉時代	個人蔵	通期
14		春日厨子	室町時代	藤田美術館	R5.1.31～2.21
15		春日神鹿像	室町時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
16		鹿座仏舍利及外容器	慶安5年 (1652)	春日大社	通期 前期、 R5.2.22～3.13
17	重要美術品	流鎚馬木像	平安時代	春日大社	通期
18	国宝	本宮御料古神宝類 青瑠璃壺残闕金銅蓋	平安時代	春日大社	通期
19	山北町 指定文化財	春日舍利厨子	鎌倉～ 南北朝時代	常実坊・神奈川県	通期
20	奈良県 指定文化財	舍利厨子	南北朝時代	興福寺・奈良県	前期
21	奈良県 指定文化財	舍利厨子	天文6年 (1537)	興福寺・奈良県	後期
22		春日四所・若宮本地懸仏	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
23		地藏菩薩懸仏	鎌倉時代	個人蔵	通期
24		十一面観音鏡像	平安時代	春日大社	通期
25		薬師如来鏡像	平安時代	春日大社	通期
26		薬師如来掛仏	鎌倉時代	春日大社	通期
27		春日宮曼荼羅	鎌倉時代	個人蔵	後期
28		春日宮曼荼羅	鎌倉時代	春日大社	後期
29		春日宮曼荼羅	南北朝～ 室町時代	個人蔵	前期
30		春日社寺曼荼羅	南北朝時代	個人蔵	前期
31		春日鹿曼荼羅	鎌倉時代	個人蔵	前期
32		春日鹿曼荼羅	南北朝～ 室町時代	個人蔵	後期
33		春日鹿曼荼羅	室町時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
34		春日鹿曼荼羅	室町時代	春日大社	後期
35	奈良市 指定文化財	鹿島立神影図	南北朝時代	春日大社	前期

No.	指定	名称	時代	所有者	期間
36		地蔵菩薩像	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
37		地蔵菩薩像	鎌倉時代	個人蔵	前期
38		地蔵菩薩像	南北朝時代	個人蔵	後期
第三章 春日若宮の御生					
39		春日若宮曼荼羅	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
40		五髻文珠菩薩像	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
41		春日若宮騎獅像	南北朝時代	個人蔵	通期
42		春日赤童子	室町時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
43		獅子像	南北朝時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
44		春日神鹿像 補作:須田悦弘	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
45		文殊菩薩懸仏	鎌倉時代	個人蔵	通期
46		春日本 春日権現験記 巻十	江戸時代	春日大社	前期
47		春日本 春日権現験記 巻十三	江戸時代	春日大社	後期
第四章 伝えられる神霊の物語					
48		明恵上人像	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
49		夢記切	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
50-1	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「社頭発願」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R4.12.23 ～R5.1.15
50-2	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「春日御社事」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R4.12.23 ～R5.1.15
50-3	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「春日御社事<付垂迹>」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R4.12.23 ～R5.1.15
50-4	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「春日御本地尺」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R4.12.23 ～R5.1.15
50-5	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「俊盛卿因縁」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.1.16 ～2.12
50-6	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「狛行光事」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.1.16 ～2.12
50-7	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「多聞房已講事」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.1.16 ～2.12
50-8	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「春日因縁少々」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.2.13 ～3.13
50-9	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「春日権現験記抄」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.2.13 ～3.13
50-10	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「春日御託宣記」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.2.13 ～3.13
50-11	国宝	称名寺聖教／金沢文庫文書「讃仏乗抄」	鎌倉時代	称名寺・神奈川県(神奈川県立金沢文庫管理)	R5.2.13 ～3.13
51		春日本 春日権現験記 巻四	江戸時代	春日大社	R5.2.13 ～3.13
52		春日本 春日権現験記 巻五	江戸時代	春日大社	R5.1.16 ～2.12
53		春日本 春日権現験記 巻六	江戸時代	春日大社	R5.1.16 ～2.12
54		春日本 春日権現験記 巻八	江戸時代	春日大社	R5.2.13 ～3.13
55		春日本 春日権現験記 巻十六	江戸時代	春日大社	R4.12.23 ～R5.1.15
56		春日本 春日権現験記 巻十八	江戸時代	春日大社	R5.2.13 ～3.13
第五章 御神宝と御調度					
57	国宝	本宮御料古神宝類 黒漆平文唐櫛笥	平安時代	春日大社	通期
58	国宝	本宮御料古神宝類 黒漆平文根古志形鏡台	平安時代	春日大社	通期
59	国宝	本宮御料古神宝類 黒漆平文笏箱及木笏	平安時代	春日大社	通期
60	国宝	本宮御料古神宝類 金銅鈴	平安時代	春日大社	通期
61	重要文化財	古神宝銅鏡類 黒漆平文八稜形鏡箱	平安時代	春日大社	通期
62	国宝	本宮御料古神宝類 黒漆彩文麻笥	平安時代	春日大社	通期
63	国宝	本宮御料古神宝類 銚身	平安時代	春日大社	通期
64	重要文化財	古神宝銅鏡類 素文鏡	寛弘八年 (1011)	春日大社	通期

No.	指定	名称	時代	所有者	期間
65	重要文化財	古神宝銅鏡類 瑞花双鳳八稜鏡	平安時代	春日大社	通期
66	重要文化財	禽獸葡萄鏡	中国 唐時代	春日大社	通期
67	重要文化財	三鈷柄藤巻剣	平安時代・鎌倉時代	春日大社	通期
68		黒漆塗菊座灯台	室町時代	春日大社	R5.2.22～3.13
69		黒漆塗螺鈿春日卓	鎌倉時代	個人蔵	通期
70		水瓶	南北朝時代	個人蔵	通期
71		油注『椿』2022年 須田悦弘 木に彩色	—	個人蔵	通期
第六章 神遊びの仮面					
72		古作面「児屋根命」	南北朝時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
73		行道面	平安時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期
74	重要文化財	木造舞楽面 地久	平安時代	春日大社	前期
75	重要文化財	木造舞楽面 納曾利	平安～鎌倉時代	春日大社	通期
76	重要文化財	木造舞楽面 新鳥蘇	元暦2年(1185)	春日大社	前期
77	重要文化財	木造舞楽面 崑崙八仙	平安時代	春日大社	後期
78		木造舞楽面 還城楽	南北朝時代	春日大社	後期
79	重要文化財	木造舞楽面 貴徳鯉口	天文6年(1537)	春日大社	前期
80		木造舞楽面 陵王	室町時代	春日大社	通期
81		木造舞楽面 採桑老	室町時代	春日大社	後期
82		舞楽図屏風下絵	鎌倉時代	公益財団法人小田原文化財団・神奈川県	通期

主催：春日大社、公益財団法人小田原文化財団、読売新聞社 特別協力：神奈川県立金沢文庫



鑑賞・参加後は以下、QRコードにアクセスいただき、ご来場者様アンケートのご回答にご協力をお願いします。



アンケートの結果は今後、本事業や日本博をより良くしていくために活用いたします。
アンケートの標準的な回答時間は約5分です。
回答結果は統計的に処理致しますので、特定の個人が認識できる情報として、公表されることはありません。